

令和4年8月



【敷地西側上空から】

現在、道の駅の核となる建物の支持杭を施工しています（写真中央の黄色部分）。7月上旬より約一か月に渡り、112本の支持杭を、杭打機（鋼管杭回転圧入杭工法専用機、写真中央やや右上）で施工しています。

なお、回転圧入工法とは、先端に羽の着いた鋼管杭を回転させ、ドリルのように貫入するもので、騒音や振動が比較的小さい工法と言われています。

8月中旬には施工を終え、その後は基礎躯体工事を進める予定です。

また、国が整備している情報提供施設・トイレ（写真やや左の赤色部分）については、基礎躯体が完成したところで、続いて鉄骨の組み立て及び塗装を進める予定です。

引き続き、工事にご理解とご協力をいただきますよう、お願いいたします。



【杭打機】



【支持杭の一部】